

福井工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	解析Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0058		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電子情報工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	前期:2 後期:2	
教科書/教材	「微分積分2」「微分積分2問題集」「応用数学」「応用数学問題集」(森北出版)				
担当教員	長水 壽寛				
到達目標					
(1) 基本的な、1階および2階の微分方程式を解くことができる。 (2) ベクトル解析における、ベクトル場、スカラー場、勾配、発散、回転という基本的な概念を理解し、それらを求めることができる。 (3) 線積分、面積分の計算ができる。 (4) ラプラス変換を用いて、微分方程式を解くことができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	条件付き極値問題を解くことができる。		2変数関数の極値問題を解くことができる。		2変数関数の極値問題を解くことができない。
評価項目2	ラプラス変換を用いて、微分方程式を解くことができる。		基本的な微分方程式を積分を用いて解くことができる。		基本的な微分方程式を解くことができない。
評価項目3	線積分、面積分計算ができる。		ベクトル解析の基本的な概念を理解している。		ベクトル解析の基本的な概念が理解できていない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 RB1 JABEE JB1					
教育方法等					
概要	3年までに学習した解析 (I, II) や線形代数の内容を基本として、2変数関数の極値、ラプラス変換、ベクトル解析について学ぶ。これらの基本的な概念の習得と、その応用問題に対する習熟を目指す。				
授業の進め方・方法	予習を前提とし、学び合いを中心とした方法で行う。必要であればプリントや自作の教材を配布し、具体的な問題を扱う。節ごとに小テストを行い、理解と定着の確認を行う。この科目は、学修単位科目「B」です。授業外学修の時間を含めます。毎週の予習と課題演習を課します。				
注意点	学年末成績 = (前期成績 + 後期成績) / 2 とし、学年末成績が60点以上で合格とする。前期・後期成績はクイズ、および課題点を100点満点で評価する。中間・期末試験は行わない。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・復習 【授業外学修】 予習に取り組む	1変数および2変数関数の微分積分の復習。	
		2週	2変数関数の極値 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	2変数関数が極値をとりうるための必要条件を理解している。	
		3週	2変数関数の極値の判定 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	2変数関数の極値の判定ができる。	
		4週	陰関数の微分 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	陰関数の微分法について理解している。	
		5週	条件付き極値 【授業外学修】 課題に取り組む	条件付き極値の問題を解くことができる。	
		6週	2変数関数の極値のまとめ 【授業外学修】 課題に取り組む	2変数関数の極値についての振り返り	
		7週	広義積分とラプラス変換 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ラプラス変換の定義について理解している。	
		8週	ラプラス変換の線形性 指数関数、三角関数のラプラス変換 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ラプラス変換の性質を用いて、基本的な関数のラプラス変換を求めることができる。	
	2ndQ	9週	逆ラプラス変換 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	逆ラプラス変換を求めることができる。	
		10週	ラプラス変換による、1階線形微分方程式の解法 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ラプラス変換を用いて、1階線形微分方程式を解くことができる。	
		11週	ラプラス変換による、2階線形微分方程式の解法 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ラプラス変換を用いて、2階線形微分方程式を解くことができる。	
		12週	単位ステップ関数とデルタ関数 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	単位ステップ関数とデルタ関数を理解している。	
		13週	合成積 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	合成積を用いた基本的なラプラス変換、逆ラプラス変換ができる。	
		14週	線形システム 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	基本的な線形システムを解くことができる。	
		15週	ラプラス変換のまとめ 【授業外学修】 課題に取り組む	まとめ	
		16週			

後期	3rdQ	1週	ベクトルと内積 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ベクトルの基本的な計算と内積の計算ができる。
		2週	ベクトルと外積 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ベクトルの外積を求めることができる。
		3週	スカラー場とベクトル場 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	スカラー場とベクトル場について理解している。
		4週	勾配 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	勾配の性質を理解している。
		5週	発散 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	発散の性質を理解している。
		6週	回転 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	回転の性質を理解している。
		7週	曲線 1 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	曲線をベクトルを用いて表すことができる。
		8週	曲線 2 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	基本的な曲線の曲率を求めることができる。
	4thQ	9週	スカラー場の線積分 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	スカラー場の線積分の計算ができる。
		10週	ベクトル場の線積分 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ベクトル場の線積分の計算ができる。
		11週	曲面 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	曲面の接線ベクトルおよび法線ベクトルを求めることができる。
		12週	スカラー場の面積分 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	スカラー場の面積分の計算ができる。
		13週	ベクトル場の面積分 1 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	ベクトル場の面積分の計算ができる。
		14週	ベクトル場の面積分 2 【授業外学修】 予習と課題に取り組む	$z=f(x,y)$ で表された曲面におけるベクトル場の面積分の計算ができる。
		15週	まとめ 【授業外学修】 課題に取り組む	まとめ
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	数学	数学	簡単な関数について、2次までの偏導関数を求めることができる。	3	
			偏導関数を用いて、基本的な2変数関数の極値を求めることができる。	3	

評価割合

	課題	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	100	100
専門的能力	0	0
分野横断的能力	0	0